

国指定重要無形民俗文化財

嵯峨大念佛狂言の 衣裳・道具類が(一部) 新しくなりました。

嵯峨大念佛狂言の衣裳・道具類は、古くから連綿と使われ続けている、公演にはなくてはならないものです。人気のある演目は、定期公演はもちろん出張公演でも頻繁に上演され、その衣裳や用具は傷みが生じていました。文化庁・京都府・市の補助、製作の職人さんたちの協力により、「地域の伝承芸能行事等のために伝承事業(国指定等)」として、数点の衣裳・道具類の新調を進める事ができました。

令和5年(2023)の春季公演より、新調した衣裳・用具類をお披露目させていただきます。ご期待ください。

嚙子方 鱈口(カネ)新調



「土蜘蛛」蜘蛛の新調衣裳

嵯峨
狂言

嵯峨大念佛狂言保存会

www.sagakyogen.info

075-861-0343

今回新調した衣裳・道具類

令和5年(2023)3月

令和3年度 補正予算事業「地域の伝承芸能行事等のために伝承事業(国指定等)」

袴

主に寺侍が身につける。清涼寺が多くの寄進を受けたとされる加賀藩前田家の梅鉢紋が入る。
演目「釈迦如来」



蜘蛛の巣柄衣裳

特殊な工法で製作された蜘蛛の巣柄の衣裳は珍しく、まさに土蜘蛛のための模様となっている。
演目「土蜘蛛」



鱗型金欄織り衣裳

蜘蛛衣裳の中に着用する鱗型の衣裳。金欄織りの豪華に映える造形は、素朴な大念佛狂言に華やかさを与える。
演目「土蜘蛛」



鰐口(カネと呼称)

大念佛狂言特有の「カンデンデン…」はこの鰐口と太鼓から奏でられる。
今回の新調された鰐口の音色が狂言堂に響き渡る。



袴

主に源頼光が身につける袴。様々な金欄で織られた毘沙門亀甲柄が美しい。
演目「土蜘蛛」「羅生門」「船弁慶」



宝冠



閻魔大王が被る宝冠。総真鍮づくり。
演目「餓鬼角力」

刀剣



十本の刀を新調。嵯峨狂言の立ち回りは、実際に刀をあてて演技をするので消耗も激しい。

扇子



十扇新調。表には、「嵯峨大念佛」の文字が踊る。保存会長老による墨書もある。

製作(敬称略) 衣裳:廣部商事株式会社 鰐口:岩澤の梵鐘 宝冠・扇:イノウエコーポレーション 刀剣:蔵屋はしもと

■嵯峨大念佛狂言保存会

〒616-8447 京都市右京区嵯峨釈迦堂藤ノ木町46
清涼寺(嵯峨釈迦堂)

075-861-0343

✉ www.sagakyogen.info

📧 vtmi19509@leto.eonet.ne.jp



清涼寺へのアクセス

- ・京都市営バス 28系統・91系統 嵯峨釈迦堂前下車 西へ徒歩2分
- ・京都バス 61・62・71・72・81系統 嵯峨釈迦堂前下車 西へ徒歩2分
- ・JR 嵯峨野線(山陰線) 嵯峨嵐山駅下車 北西へ徒歩15分
- ・嵐電 嵐山本線 嵐山駅下車 北へ徒歩15分

